

水文学の最先端と

Frontiers in Hydrology
and their Contributions
to Water Security
in a Changing World

変化する世界における

水の安全保障への貢献

2025年3月26日(水)

10:00-17:00

会場 東京大学本郷キャンパス山上会館大会議室



参加申込はこちらから
※事前申込が必要です

スケジュール

※使用言語は日本語となります。

10:00-10:45 開会挨拶「IHPへの期待」

橋本 和仁 JST理事長, 竹内 邦良 元IHP政府間理事会 議長・山梨大学 名誉教授,
藤井 輝夫 東京大学 総長, UNESCO, 外務省, 文部科学省, 国土交通省,
国際協力機構(JICA) を予定

(休憩)

11:00-13:00 講演「IHPの温故知新—学術と社会の協創—」

(休憩)

14:00-15:30 パネルディスカッション「社会が期待する水文学の未来」

(休憩)

15:45-17:00 政策提言「水の安全保障に向けて—IHPの貢献—」

主催 「ユネスコ政府間水文学計画(IHP)50周年記念シンポジウム」 実行委員会

実行委員会関係機関 (予定)

文部科学省・日本ユネスコ国内委員会, 国土交通省, 国際協力機構(JICA)
総合地球環境学研究所, 土木研究所 水災害・リスクマネジメント国際センター(ICHARM),
東京大学, 京都大学, 筑波大学, 名古屋大学

後援 (予定)

土木学会水工学委員会, 水文・水資源学会, 日本水文科学会, JpGU



2025年は、UNESCO(国際連合教育科学文化機関)が主導する「国際水文学10年計画(IHD)」から60年、「国際水文学計画/政府間水文学計画(IHP)」創設から50年の節目に当たります。2025年6月にパリのUNESCO本部で開催される記念シンポジウムにつながる国際的な会合として、本シンポジウムではIHPのこれまでの成果を踏まえ、社会が抱える現在の課題と将来顕在化が予想される課題を整理し、変化する気候の下で持続可能でレジリエントな社会へ変革するための水に関わる科学と社会の在り方を提示し、その牽引役としての我が国の役割を提言します。

主な講演者



大手 信人
(京都大学)



小池 俊雄
(土木研究所 ICHARM)



佐山 敬洋
(京都大学)



辻村 真貴
(筑波大学)



立川 康人
(京都大学)



南雲直子
(土木研究所 ICHARM)

主なパネリスト



沖 大幹
(東京大学)



大西 一史
(熊本市長)



笹川 みちる
(雨水市民の会)



高村 ゆかり
(東京大学)



中村 晋一郎
(名古屋大学)



本郷 尚
(三井物産戦略研究所)

アクセス

山上会館大会議室 (東京大学本郷キャンパス構内)
〒113-8654 東京都文京区本郷7-3-1

- 本郷三丁目駅 (地下鉄丸の内線) 徒歩13分
- 本郷三丁目駅 (地下鉄大江戸線) 徒歩9分
- 根津駅 (地下鉄千代田線) 徒歩13分
- 東大前駅 (地下鉄南北線) 徒歩12分

お問い合わせ

東京大学大学院 工学系研究科 河川/流域環境研究室
Phone: 03-5841-6109
Email: ihp50-sec-group@g.ecc.u-tokyo.ac.jp
Website: <https://aqua.t.u-tokyo.ac.jp>

会場へのアクセス▶

